

日本動物考古学会 第3回（2015年度）総会議事録

日時：2015年7月4日（土）16:40～17:40

会場：平城宮跡資料館講堂（独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所）

■会長挨拶

■議長選出

小島秀彰会員を議長として議事を進行した。

■議事

1. 報告事項

(1) 会員登録状況（庶務幹事：佐藤孝雄）

一般会員125名・学生会員22名 計147名（2015年7月4日時点）

(2) 2014年度事業報告

a. 庶務（庶務幹事：佐藤孝雄）

- ・役員会の開催。

開催日：2014年5月7日、10月14日（台風のためメール会議にて代替）、11月29日、2015年1月14日

- ・第2回大会・総会の準備・開催

開催日：2014年11月29日・30日、会場：福井県立三方青年の家・若狭三方縄文博物館

大会参加者数：62名、懇親会参加者数：56名

発表件数：28件（口頭発表18件、ポスター発表10件）

- ・第3回大会・総会（2015年度）の準備
- ・会員メーリングリストの作成と運用開始
- ・会誌の発送と販売

第80回日本考古学協会大会（2014年5月17・18日、日本大学）の図書交換会に参加、会誌の販売と入会申込の受付を行った。

b. 渉外（渉外幹事：本郷一美）

- ・日本人類学会骨考古学分科会との連携

第68回日本人類学会（2014年11月3日、浜松市）において、骨考古学分科会とシンポジウム「一歩進んだ遺跡出土動物骨の分析から人類史を読み解く」を共催した。また同会場において入会案内を配布した。

c. 広報（広報幹事：山崎健）

- ・ホームページの管理と更新

d. 編集委員会（編集委員長：植月学）

- ・「動物考古学」第32号（2014年度）の編集・刊行
- ・「動物考古学」第33号（2015年度）の刊行準備

(3) 2014年度会計報告

- ・会計決算報告（会計幹事：山根洋子）
- ・会計監査報告（会計監査：新美倫子）
会計業務の内容が適切であることが報告された。

2. 審議事項

(1) 2015年度事業計画

a. 庶務（庶務幹事：佐藤孝雄）

- ・役員会の開催
役員会を5回程度開催する。
- ・第3回大会・総会（2015年度）の準備、開催。
開催日：2015年7月4日・5日、会場：奈良文化財研究所平城宮跡資料館講堂
- ・第4回大会・総会（2016年度）の準備
日程・会場：鳥取県で開催、日程は6月で調整中。会場は未定。

b. 渉外（渉外幹事：本郷一美）

- ・関連学会・シンポジウム開催情報等の発信

c. 広報（広報幹事：山崎 健）

- ・ホームページの管理と更新
入会案内の項目を加える。また、動物考古学を学ぶことが出来る大学・研究室を学生に周知できるようウェブサイト以案内を今後掲載する予定である。

d. 編集委員会（編集委員長：植月 学）

- ・「動物考古学」第33号（2015年度）の編集・刊行
松井章先生の追悼特集を検討中である。
- ・「動物考古学」第34号（2016年度）の刊行準備

上記2015年度事業計画については、いずれも全会一致で承認された。

(2) 2015年度予算案（会計幹事：山根洋子）

- ・2015年度予算案（別紙資料参照）が全会一致で承認された。

(3) 会長選挙の実施（代表幹事：樋泉岳二）

選挙方法は郵送（被選挙権者名簿・投票用紙・返送用封筒を送付し、投票用紙を返送）、スケジュールは12月初旬に選挙書類を発送、1月中旬投票締切として実施する予定である旨の提案があり、全会一致で承認された。

(4) その他

- ・震災復興調査事業に関する報告と協力要請

山崎健会員から以下の報告と依頼があった。

「震災によって現地では多くの書籍が失われたため、現在奈文研を通じた書籍寄贈に関する計画を検討中である。今後本学会に協力をお願いすることも考えられるが、その際にご助力賜りたい。」